

【現代舞踊第一部 予選講評】

■大変レベルが高く、技術の向上がみられたが、同じような動きで、感動する作品が少なかった。テーマ、個性的、心にひびくもの、ふれたことのない世界など見てみたい。ダンサーとしての身体訓練をしてほしい。日頃の視野を広げて、いろんなものに興味をもって、創作、振り付けに役立ててほしいです。

■年々テクニックが向上し、拮抗している中で、その先どうあるべきなのかということを考えさせられる。やはり作品のテーマに対してどの様にアプローチし、表現していくのかが重要ではないでしょうか。そして音楽の選び方も作品に大きな影響を与えていると思います。音楽のイメージに振り回されてしまうこともあると思います。これからの皆さんの更なる活躍を楽しみにしています。

■真摯な姿勢、情熱が感じられました。リハーサルとレッスンは違うので、日々の基本くんれんを大切にすれば、舞台上充分表現できると思います。題名にこりすぎて内容が今いちわかりづらい作品も見うけられました。音楽こうせいもそうです。感情表現と肉体表現が一致するともっと作品がステキに見えると思います。みなさま可能性をひめています。各自の個性とオリジナリティー大切に頑張ってください。期待しています。ダンスも多様化の時代、現代舞踊は無限です。

■テーマの視点をしっかり伝え、ダンス表現が舞台を満たす作品であったか、独自性、感性の抽出、存在感等は見る人にキャリアも感じさせ、楽しさを見せてくれます。技術としては舞台の空間を満たす集中力や流れ方が希薄にならない様に願っています。感動・共感・新鮮さ等を感じた、私は嬉しくて点数がアップする様です。

■床の動きは必然性がなければ使いすぎない方が良いと感じました。また表現テクニックはタイトルにふさわしい動きとして用いる事、むやみに動きすぎると作品の魅力が半減してしまいますので、注意して下さい。おつかれさまでした。

■テーマ、題名と関係なく、流行の動きを大きく動き、大切なニュアンスによって舞台の空気を変えて行くダンスが少ない。美しく動くだけでなく、ハッキリと何を踊るのか、身体を中心から外へ伝える、本当のテクニックを身に付けると、より動きの幅が広がるのでは。

■動きのすばらしい人は沢山いましたが、動きを止めた時の空間の捉え方と鍛えられたダンサーの肉体の凛とした美は大切であり、観る者の記憶に残ると考えます。是非動けることだけを売りにせず、ダンサーとしての美を追求して欲しいと思います。

■現代舞踊とは狭い意味では舞踊界の先人たちが、この100年ほどかけて欧米とわが国の伝統や文化を融合させて築きあげた独自のダンススタイルといえますが、ここでいうのはもっと広く自由で創造的なものだと思います。ただしダンスが芸術である限り、人間の思想や行為、心情などが表現できるものであって欲しいと思います。また、これはダンサーの能力を問うコンクールですから、出場者がいかに身体を使って前記のような何かを表現しているかが要点、その意味で「作品」も大切です。さらにここは1部ですから、上記能力の完成度とともに舞踊家、芸術家としての個性、魅力も強く求められます。そして、今回の出演者の皆さんはほとんどが見事なパフォーマンスを発揮、順位をつけるのに苦労したほどでした。残念だったのは人数が少なかったこと。多くの方が参加されることを望んでいます。

■一際気温の下がった日の予選、お疲れ様でした。非常に内容の濃い接戦であり、優劣を付け難い出来栄えに敬意を表します。点数のどこかに線を引かねばなりません。僅差の優れた身体能力の方々が競っていた場合又舞踊としても熟練したものであった場合何がそれを分けるか。それは現代舞踊として、改めて、競技舞踊から芸術舞踊へと研究を深めていくことに大きな意味があると感じます。皆様がその研ぎ澄まされた美しい肉体から独自性溢れる新たな芸術舞踊を編み出されることを期待いたします。